

タグリブマニュアル(Javadocにて生成)の見方

Webアプリケーションフレームワーク はやぶさ

このドキュメントは、ムラテック情報システム 技術部品表パッケージの API 仕様です。

参照: 説明

パッケージ	説明
mis.pdm.hayabusa.db.column	はやぶさのデータベース関連(レンダラー、エディター-DBタイプ)を提供します。
mis.pdm.hayabusa.taglib	はやぶさのタグライブラリ-関係のクラスを提供します。

このドキュメントは、ムラテック情報システム 技術部品表パッケージの API 仕様です。

Webアプリケーションフレームワーク はやぶさ
Copyright (c) 2002 Muratec Information Systems,LTD. All Rights Reserved.

Webアプリケーションフレームワーク はやぶさ

パッケージ mis.pdm.hayabusa.taglib

タグの種類を一覧表示しています。

クラスの概要

Appear Tag	【その他】指定された値が 設定されている場合のみ表示されるタグです。
BodyHidden Tag	【その他】隠しフィールドを作成する簡易タグです。
Button Tag	【入力】HTML のbuttonタグと同等で、国際化対応とボタンの値を渡すことが出来ます。
ColumnCheck Tag	【登録】登録データの物理チェックを行うタグです。
ColumnMarker Tag	【表示】検索結果に対して様々な属性を付加するときに使用します。
ColumnSet Tag	【登録】DBTableModelオブジェクトを操作する、共通オブジェクトです。
Column Tag	【入力】入力フィールドを作成する簡易タグです。
DBTable Tag	DBTableTag は、[] で示される変数に DBTableModel オブジェクトのデータを割り当てます。
Debug Tag	【その他】debug 属性の指定により、BODY を表示/非表示を切り替える簡易タグです。
EntryQuery Tag	EntryQueryTag は、DBTableModel オブジェクトを作成する、共通オブジェクトです。
Entry Tag	【登録】DBTableModelオブジェクトを操作する、共通オブジェクトです。
Equals Tag	【その他】val1 属性と val2 属性の文字列表現の比較により BODY を表示/非表示
ErrorMessage Tag	【表示】エラーメッセージを 表形式で表示するタグオブジェクトです。
File Tag	File Tag は、ファイル関連の 取扱をおこなうタグです。
FileUpload Tag	【ファイル送信】MultipartRequest を利用して、ファイルをサーバーにアップロードし
Forward Tag	ForwardTag は、フォワードを実行するタグです。
Frame Tag	FrameTag は、フレームを作成する簡易タグです。
Help Tag	【その他】リンクを作成する簡易タグです。
Hidden Tag	【その他】隠しフィールドを作成する簡易タグです。
Image Tag	ImageTag は、指定の位置に画像を配置するためのタグです。
Input Tag	【入力】入力フィールドを作成する簡易タグです。

タグの概要です。

【入力】【検索】【表示】【登録】等で、機能のグループ分けをしています。

見たいタグをクリックしてください。

The screenshot displays the JSP API documentation in a web browser. The left sidebar contains a class hierarchy under 'すべてのクラス', listing various classes like `AppearTag`, `BodyHiddenTag`, `ButtonTag`, `ColumnCheckTag`, `ColumnMarkerTag`, `ColumnSetTag`, `ColumnTag`, `DBCCellEditor`, `DBCCellEditor.COLUMN`, `DBCCellEditor.MENU`, `DBCCellEditor.PASSWD`, `DBCCellEditor.TEXT`, `DBCCellEditor.TEXTAREA`, `DBCCellEditor.YM`, `DBCCellEditor.YMD`, `DBCCellEditor.YMDH`, `DBCCellRenderer`, `DBCCellRenderer.COLUMN`, `DBCCellRenderer.HMS`, `DBCCellRenderer.HTML`, `DBCCellRenderer.LABEL`, `DBCCellRenderer.MENU`, `DBCCellRenderer.MONEY`, `DBCCellRenderer.NUMBER`, `DBCCellRenderer.PASSWD`, `DBCCellRenderer.PN`, `DBCCellRenderer.PRE`, `DBCCellRenderer.YM`, `DBCCellRenderer.YMD`, `DBCCellRenderer.YMDH`, `DBTableTag`, `DBType_K`, and `DBType_MD5`.

The main content area shows the following methods:

```

setTd
public void setTd(java.lang.String flag)

【TAG】テーブル形式の <td> タグを使用するかどうかを指定します。
デフォルトは、使用する("true")です。

<misc:column name="PN" td="false" />

パラメータ:
  使用する - ("true")/しない(それ以外)

setValue
public void setValue(java.lang.String val)

【TAG】初期値を指定します。

<misc:column name="PN" value="syokichi" />

パラメータ:
  val - String

setWritable
public void setWritable(java.lang.String flag)

【TAG】書き込みタイプかどうかを指定します。
デフォルトは、書き込みタイプ("true")です。

<misc:column name="PN" writable="false" />

パラメータ:
  書き込みタイプ("true")/ラベルタイプ(それ以外) -

```

- **パラメータ** : この属性にセットする値。
 例) true/false ... "true"が"false"をセットします。
 String ... String型(文字)がセットできます。"AAA"